2024年度 金沢城STKネット採用事例

工事名:史跡金沢城跡災害復旧工事

工事場所:金沢市丸の内

施工面積:1566.29㎡

エコジャパン株式会社/三和ボーリング株式会社

代の石垣

も金沢城の歴史的価値を構成する重要な要素であり、修復が必要とした上で「復旧 と利用は両立可能」との見通しを示した。 旧策を探るため、県は同日、専門家会議を初めて開催。委員側は、近代以降の石垣 落は7カ所で、うち4カ所は近代以降に人の手が入ったという共通点があった。復 で崩落やずれなどが生じた箇所が計別カ所に上るとの調査結果を明らかにした。順 県は16日、国史跡・金沢城と国特別名勝・兼六園の石垣について、 能登半島地震

金沢城·兼六園復旧会議 用の両立を探る 本城と同様に修復過程を公 記受けながら、 は熊本地震で被災した能 したい考え。専門家の助 派成、兼六園について 復旧と対 2カ所。このうち最も深刻 金沢城が23カ所、菱六鷹が 最大364個と見込まれ 1カ所で崩落した石の数は な前落被害は金沢城5カ 東六回2カ所だった。

た石垣30カ所の内訳は、 県によると、地震で損傷 場所だったと説明した。 7カ所のうち、 れたり、改修されたりした 4カ所は明治期以降に造ら る玉泉院丸南、本丸北、 会会で県側は 、石川門前土穰の石垣 金沢城にあ

藩政期の石材と違い しれらの箇所で被害が

> め政府が設ける復興基金に「 登半島地震の彼災地支援のも テル金沢で開かれた。来賓と

して出席した 馳浩知事は、

いて「国会会期中の6月を

るとした。

会する岸田文雄首相に要望す

つのめどにお願いしている

説明した。内灘町などで被

攤町議会議長があいさつ、馳

総会では会長の七田満男内

100 m

石川門前土橋(近代)

築造された石垣と比べて、 かったことが考えられる 使用された石材が丸/小さ きかった要因は かつ軽量で、揺れに異 石垣のずれやゆがみのほ 答っていた。 脚落以外の23カ所では 石がせり出すなどの差

屋では辰巳用水の石垣も

に修復を行っていた。東六

園の栄螺山は2010年

ていたことや、延べ20カ所

これも歴史の

視察後、北野博司座長(東

脆弱な構造指摘も

水を通す石管とともに削れ

て計測していることも報告 用い、ずれの変化を維続し でセンサーや特殊な定規を

した。被害の顕著な20カ所 **神助対象となる見通しであ**

門北東の石垣は地震前から 世の建造だが、金沢城尾坂 変形が確認されていた。兼 残る3カ所はいずれも近

最大潟個崩れる

16カ所は地震前から

被害があった全30カ所の

きさが3時に及ぶところも 形が認められた。ずれの大 原側は「樹落と同等 者与人が参加。 伝統技術の分野の有識

考古、地盤工

と指摘。その上で「この石

石垣の構造は脆弱だっ

強しながら、後世に残して

陣の取材に対し、 復研究センター長)は報道 北京術工科大文化財保存條

崩落した石垣を視察した。 圏をつなぐ石川門前土種名 委員は金沢城と兼立

> していく」と述べた。 値を両立できる工法を検討 いきたい。補強と歴史的価 垣も歴史の一つであり、

県によると、 非公開で行

めるため、申請者1人が宣誓 るよう国の規定を変更すべき 曹を掲出すれば解体可能とな と指摘し、17日に管邸で面 家屋の公費解体を迅速に進 を示すべきだ 寄せられた。 に向け、保存、 われた意見交換では「復旧

などの声も 活用の方針

会は16日、

金沢市のKKRホ

県町村議会議長会の定期総

液状化対策に活用意向

府側と詰めの協議をしてい れまでに例がないほど甚大 する考えも示した。 青が探刻な液状化対策に活用 する必要があるとした上で だした強調。復興基金を活用 基金の積み上げに向けて政 馳知事は液状化被害を「二 知事、県町長会長の矢田富郎

光。座、

守田幸則議員(宝達志水町)▽ 会表彰 川北町議会>公年以上 伝導された。 表彰:川北田議会>公年以上在職()全国町村議会議長会表彰>田村)

者が復旧復興に向け意見交換 律輔町長が祝辞を述べ、出席 自治功労委能が 駐新潟韓国総領事 石川支援続ける

銀談した一写真。呉氏は能 燠氏は16日、就任あいさつ で県庁を訪れ、駐浩知事と 駐新潟韓国総領事の具学 馳知事に就任あいさつ

|一条光核公園周辺

朋落した石川門前土擅石垣を

研究する情報

五泉院山

玉堯院丸南(現代) 本丸北(近代)

る」と報告した。

めていた。水野力斗計画課

取川では県や市の担当者ら

政府から日本政府に300

登半島地震の発生後に韓国











数寄屋屋敷西堀縁石垣 安全対策 STKネット大目合Φ3.0 R7.3





玉泉院丸北 数寄屋門下泉水縁石垣 STKネット大目合 R7.3





玉泉院丸北 数寄屋門台石垣 STKネット大目合 R7.3





玉泉院丸北東 御居間先下石垣 STKネット大目合 R7.3





玉泉院丸北東 御居間先庭籠下石垣 STKネット大目合 R7.3











玉泉院丸東石垣









稲荷屋敷石垣









東ノ丸唐門前石垣











尾坂門北東石垣 安全対策 STKネット大目合Φ3.0 R7.3







数寄屋屋敷西堀縁 安全対策 STKネット大目合Φ3.0 R7.3







三ノ丸石垣東面 安全対策 STKネット大目合Φ3.0 R7.3